

平成 24 年 9 月 28 日

各 位

西日本シティ銀行

中期経営計画「New Stage 2011~元気よく~」
“ 地域との共栄 地場産業育成 ”

～ベンチャー・中小企業の新規事業展開、第二創業を積極的に支援～
「九州アントレプレナークラブファンド」の設立および出資について

株式会社 西日本シティ銀行（頭取 久保田 勇夫）は、中期経営計画「New Stage 2011～元気よく～」に掲げる“地域との共栄 地場産業育成”の一環として、株式会社ドーガン・アドバイザーズ（本社：福岡市 代表取締役 森 大介）の 100%子会社である株式会社ドーガン・インベストメンツ（本社：福岡市 代表取締役 森 大介 以下、DI）が本日、平成 24 年 9 月 28 日に設立した「九州アントレプレナークラブ投資事業有限責任組合」（愛称：九州アントレファンド）への出資を決定いたしましたのでお知らせいたします。

当ファンドは、創業・新規事業にチャレンジしようとする中小企業を支援するために設立され、当行のほか、九州の地元銀行 3 行（株式会社十八銀行、株式会社筑邦銀行、株式会社豊和銀行）と独立行政法人中小企業基盤整備機構（略称 中小機構）を有限責任組合員とし、DI が無限責任組合員となってファンドの運営・管理を行うベンチャーファンドで、ファンド総額は 11 億円程度となる見込みです。

当行は、本ファンドへの出資を通じ、新商品の開発や新規事業展開もしくは第二創業にチャレンジする中小企業を支援し、地場産業の育成・発展に努めてまいります。

「九州アントレプレナークラブファンド」の特徴

優れたアイデアや技術、ノウハウ、ビジョンをもって、新商品の開発、新事業展開もしくは第二創業にチャレンジする中小企業を支援し、九州経済を活性化させることを主な目的とする地域型ベンチャーファンド

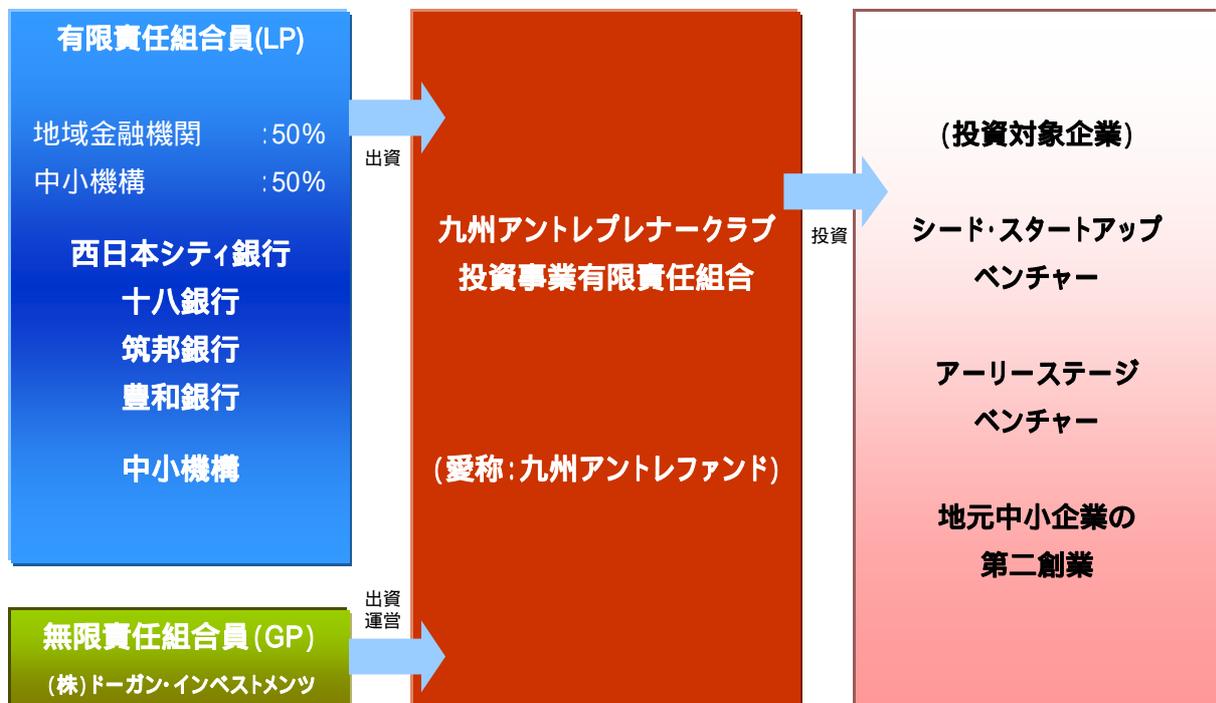
IPO を指向しないベンチャー・中小企業に対しても、様々な形態で長期間、小額からの投資を行う事が可能であり、ドーガンが持つハンズオン支援のノウハウや人的ネットワークを最大限活用することで、九州のアントレプレナーによるベンチャー起業をワンストップ、継続的に支援していく

西日本シティ銀行のほか、独立行政法人中小企業基盤整備機構、十八銀行、筑邦銀行、豊和銀行が有限責任組合員（資金スポンサー）として参画する、九州地区の地域金融機関による共同出資事業

【ファンドの概要】

ファンド総額	約 11 億円
ファンド設立形態	投資事業有限責任組合
無限責任組合員	・ ドーガン・インベストメンツ http://www.dogan.jp
有限責任組合員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業基盤整備機構 http://www.smrj.go.jp ・ 西日本シティ銀行 http://www.ncbank.co.jp ・ 十八銀行 http://www.18bank.co.jp ・ 筑邦銀行 http://www.chikugin.co.jp ・ 豊和銀行 http://www.howabank.co.jp
投資対象	九州圏内(九州各県・山口県・沖縄県)に主な拠点があり、優れたアイデアや技術・ノウハウ・ビジョンをもって新商品の開発、新事業展開にチャレンジするベンチャー、中小企業(業種・業歴不問)
主な投資形態	<ul style="list-style-type: none"> ・ 株式(普通株・優先株) ・ 新株予約権付社債等 ・ その他投資有価証券 など
組合の存続期間	10年(但し、2年を限度に延長可)

【ファンドスキーム】



本件に関するお問い合わせ先
 法人ソリューション部 広川・渡辺 TEL092-476-2741